

“まちカフェ”との新たな関わりを発見し、新たなビジネスヒントを見つけ出す!

オープンイノベーション型リビングラボとは、健康・医療・暮らし分野における課題にフォーカスし、産学医公民が課題解決の為に同じ目線で対話する場です。産学医公民が連携しますが、基本的には**企業が主体となり、新たな事業開発に結びつくようなイノベーション創出**を目的としています。

今回は、身近なようで、実はあまり良く知らない**“まちカフェ”**にフォーカスします。
“リハビリという世界”の最前線で事業経営、人材育成、新規事業開発等に日々取り組んでおられるキーパーソンにお越しいただき、さまざまなお話をお伺いしながら、**新たなビジネス創出のヒント**を探ります。

■プログラム
(13:00~13:50)
ウォーミングアップ・プレゼンテーション

澤登 久雄 氏

社会医療法人財団 仁医会 牧田総合病院 地域ささえあいセンター センター長
みま〜も (おおた高齢者見守りネットワーク)、おもり語らいの駅 管理者

(13:50~14:00)
リビングラボ・セッション

まちカフェと連携して創る新たなビジネスのヒントを見つけよう!

- ◇進行
卯津羅 泰生 (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 連携促進コーディネーター)
- ◇コアパースン
澤登 久雄 氏



医療・介護系従事者に
フォーカスしたキーパースン



【みま〜も】
平成20年4月に12名の福祉専門職と地元の老舗百貨店であるダイシン百貨店の社員3名で発足させたのが「大田北高齢者見守りネットワークをつくる会」。そしてそれを、資源の宝庫である“地域”をベースに、地域包括支援センター入新井を触媒とした多様な関係者による「おおた高齢者見守りネットワーク」(愛称『みま〜も』)に発展させて、関係機関と高齢者をつなぐための「地域づくりセミナー」、高齢者の安心を担保し関係者の支援を迅速にする「S O S みま〜もキーホルダー登録システム」、高齢者等が気軽に集まれて楽しめる「みま〜もレストラン (みま〜もステーション)」などの取り組みを展開している。

【日時】2018年11月27日(火) 13:00~14:00

【場所】iKAfE (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点)
兵庫県神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル7階
[JR三ノ宮駅、東口徒歩3分]

【参加費】 無料

定員: 20名

(注)事前申込制・先着順
定員になりしだい締め切らせていただきます。

- 主催
健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス
- お問い合わせ & お申込み先 **★メールでお願いいたします。**
※なお、メールには、御氏名、御所属、御連絡先電話番号を必ずご記入ください。
健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点 iKAfE 卯津羅 (ウツラ)
E-Mail: rc-ikafe-info@ml.riken.jp

